



# ほほえみ

第294号  
令和5.4.1発行

## 今月のテーマ

### 新型コロナ後遺症

新型コロナウイルス感染症にかかった後、ほとんどの方は時間の経過とともに症状が改善します。

しかし、一部の方で治療や療養が終了しても、持続する症状や回復した後に新たに出現する症状があることがわかってきました。

これを罹患後症状、いわゆる後遺症と言います。

新型コロナウイルス後遺症は少なくとも2ヶ月以上持続し、他の疾患による症状として説明がつかないものとしています。  
(WHO(世界保健機関)の定義より)

### コロナ後遺症の症状について

罹患時から持続する症状と、回復した後、新たに出現する症状があります。  
症状の程度はさまざまに変動します。  
コロナ後遺症に対しては、体の症状のみならず、精神面や社会面へのアプローチが必要なこともあり、社会全体がサポートしていくことが大切です。  
適切に対応することで、多くの場合、症状は改善していきます。

### コロナ後遺症でみられる症状



ここで紹介している症状以外にも様々な症状が起こることがあります。

後遺症かな!?  
と思ったら...

症状が改善せずに持続する場合は、無理な活動は避けて、かかりつけ医や地域の医療機関に受診しましょう。